

令和 2年度 行政評価事業別シート

	実計対象	<input checked="" type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	村石 保
	全体計画						経費区分		実施計画事業費		内線	3412
事務事業名	14891 農地整備事業											
所 属	150100 産業振興部・農林課											
施 策	05012100 農業の活性化											
予算科目	会計	01 一般会計										
	科目	060201 農林水産業費・農地費・土地改良事業費										
	事業	090000 農地整備事業										
事業目的						事業概要・効果						
耕作条件の改善を実施し、農地中間管理機構による担い手への農地集積を推進するとともに、高収益作物への転換を図る						仁礼地区で約1.4haの遊休農地を解消し、担い手へ集約し、醸造用ブドウの団地化を図る。 効果として遊休農地の解消ができ、農業の担い手の確保が期待できる。 【理事者査定】						

PLAN-DO
年度実績及び予定

平成27年度 実績	平成28年度 実績
平成29年度 実績	平成30年度 実績
平成31年度 実績	令和 2年度 予定
	仁礼地区で約1.4haの遊休農地を集積し、担い手へ集約し、ブドウ畑として整備する。

指標名							支援制度を活用した耕作放棄地解消面積						
算式							単位						
年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		令和2年度			
目標値	目標	49.6		54.6		59.6		64.6		69.6			
	実績	48.3		53.4		55.5		57.5					
指標選定の理由		農業従事者の高齢化、担い手の不足、有害鳥獣による農作物被害等による耕作放棄地の拡大を防止する。											
最終年度目標の根拠		平成26年度の解消面積39.6haを基準とし、平成27年度以降毎年約5haの解消を目指す。											
指標名													
算式							単位						
年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		令和2年度			
目標値	目標												
	実績												
指標選定の理由													
最終年度目標の根拠													
指標名													
算式							単位						
年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		令和2年度			
目標値	目標												
	実績												
指標選定の理由													
最終年度目標の根拠													

事業費

(単位：千円)

		平成31年度 決 算	令和2年度 予 算
事業費		0	13,180
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	8,970
	地方債	0	0
	その他	0	80
一般財源		0	4,130
人員数(人)	正規職員	0.0	0.3
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	0.0	2,179.5
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	0.0	2,179.5
市民一人当たりの経費		0.0	0.3
総額		0.0	15,359.5

(単位：千円)

平成31年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

(単位：千円)

令和 2年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	6,000	測量設計委託料
14節 工事請負費	7,000	仁礼町字権現堂農地造成工事
18節 負担金補助及び交付金	180	県土地改良連合会賦課金
その他	0	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	遊休農地の解消は農業振興を図るうえで不可欠	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	大変有効
評価コメント	遊休農地解消にあわせ、担い手への農地集積となることから有効	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	やや向上
評価コメント	農地耕作条件改善事業交付金（補助率69%）を活用	

振り返り（決算年度の取組み課題）

令和2年度新規事業

ACTION

1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
国の有利補助制度を活用する中での事業推進		国の有利補助制度を活用	

2次評価

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	